伊那市地域おこし協力隊 活動紹介 平成28年度上半期(平成28年4~9月)

ミッション名

いなかもん開拓団

氏名

宗京 裕祐

区分	活動内容	今後の対応
業務の概要	・地産地消の推進・有機農業による地域のブランド化・遊休農地の再生・農業法人等との連携・農業研修	・地産地消の推進→地域農産物の地 元出荷先の開拓、給食利用の推進 ・有機農業による地域のブランド化
これまでの活動内容	 ・地産地消の推進→地域農産物の地元出荷先拡大へ向けた活動を展開。学校給食、朝マルシェ(写真①)に加え新たに地元保育園へ野菜を供給。 ・有機農業による地域のブランド化→移住者獲得に向けて地域内での有機農業を推進。地域内の有機農家の経営安定化を図るため農家グループの事務局として事業サポートを実施。 ・遊休農地の再生→「高遠第2・第3保育園と地域の未来を考える会」と連携し、移住希望者のための住宅準備や冊子等の作成による外部への情報発信等、現役世代の移住者・就農者の呼び込みを推進。保育園の子供を持つ1件の家族の移住に繋げた。(写真②)・農業法人等との連携→集落組織や農業法人と連携し、集落の農地を維持し、地域を持続させるための取り組みを支援。 ・農業研修→農家の方達から研修を受けながら水稲や野菜を栽培。 	→有機農家グループへの事業支援 及び経営安定化による外部からの 就農者の呼び込み ・遊休農地の再生→担い手となる移 住者・就農者を外部から呼び込む ための環境整備の実施、外部への 情報発信(銀座 NAGANO 移住セミナー実施、都市部での移住冊子配布、 HP の充実等) ・農業法人等との連携→集落の農地 維持を目指した取り組みのを種研修 への参加 ・地域農産物について、地元と都会 のがランスの取れた出荷先の開 ・地域おこし協力隊の任期終了後を 見据えた、自身がこの地域で生活 するための生業探し、またはその 創出